

¡ HOLA ! PARAGUAY

～パラグアイからこんにちは！～

2019.5 vol.1



FOPROLEI とは・・・？

パラグアイにおいて行われている、小規模酪農家の生計向上を目的とした、小規模酪農家強化プロジェクトです。

JICA との連携プロジェクトで、青年海外協力隊員として、現在（2019 年 5 月時点）2 名の長期隊員が派遣されています。

活動内容については、農家巡回、改善案提案などが主たるもので、このプロジェクトでは大学の夏休み（8.9 月）、春休み（2.3 月）に合わせて、1 ヶ月間の日程で短期隊員も派遣されます。

パラグアイについて

日本から約 18,000km、南米に位置する内陸国です。ボリビア・ブラジル・アルゼンチンと接していて、面積は日本の約 1.2 倍です。

公用語はスペイン語ですが、現地語のグアラニー語も日常的に使われています。

夏は 40 度近い暑さ、冬は暖房などがないため北海道よりも体感的には寒い（1 日中体の芯まで冷えている）と感じるほどの寒さです。



現在長期隊員として活動している湯谷（上列最右）、山田（上右から 3 番目）と短期 1 次隊



パラグアイと日本の位置関係



長期隊員の活動

長期隊員は2年間（実際は1年9ヶ月）派遣され派遣中の生活費や住居費などはJICAから支給されます。バイクでの巡回で、搾乳時に乳房炎や乳量、その他の調査を行い、そこから見えてくる改善点や現状を農家さんと共有していくという活動です。活動の形は決められていないので、自分のやりたい方法で行うことができます。大学院進学者は長期履修制度（詳細は大学HP参照）を利用することができます。派遣前には2ヶ月間の語学訓練があります。

短期隊員の活動

約1ヶ月という短い期間の中で、長期隊員が活動している3市においてモニタリング調査を行います。前回調査時と比較してどのような変化があったか、何がまだ足りないか、などを分析し、現状報告、助言を行います。活動は全てスペイン語で行いますが、長期隊員や現地の通訳さんが同行しているので、大きな不安はありません。



ユニットは関係あるの？

長期ボランティア、短期ボランティアになるには家畜生産ユニットじゃないと難しいのではと思う人も多いかもしれませんが、そんなことはありません！実際、現在長期隊員の湯谷は食品科学ユニットでした。短期隊員の経験もありますが、その時のメンバーは、生態2人、経済、食品の4人でした！